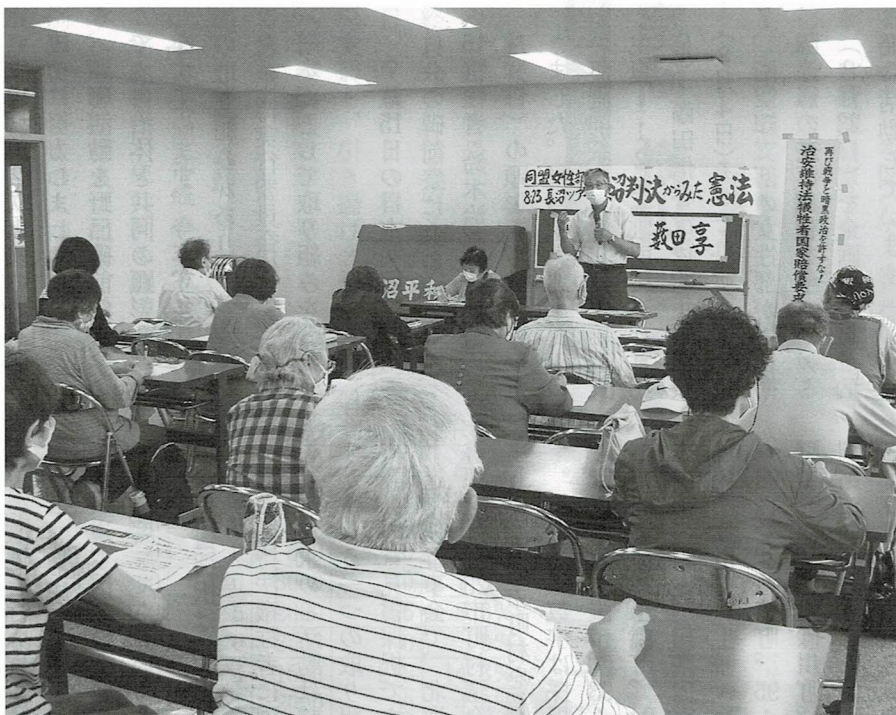


来年は国会請願50回目 署名・意見書採択目標持ち飛躍を

北海道本部大会
10月17日(月)11時
於高校センター



8月15日 終戦77年街頭宣伝 道本部・札幌支部 札幌三越前 記事5頁



南空知女性部ツアー 薮田支部長の長沼判決講演(8月23日) 記事5頁



(579号付録)
北海道版 No.477

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
北海道本部

編集発行人 宮田 汎
〒065-0018 札幌市東区北18条
東15丁目3-6プランノワールF101号
電話 011 (374) 8280
FAX 011 (374) 8281
郵便振替・02740-7-24209

道常任幹事会

来年50回節目の国会請願、署名の飛躍を

「わが青春」上映成功を1300人道同盟へ
10月17日の道本部大会へ向けて

8月19日、札幌市で道本部常任幹事会が行われ、(道本三役8人、常任幹事9人)のうち11人が出席して行われました。

道本部財政について、21年度の決算報告と22年度の予算案が報告され、承認されました。しかし、会費の納入では、8月15日現在で、過年度分の納入を含めても28・3%という状況で、中央への上納など活動の障害になっています。年度初めに会費納入が当たり前になるような同盟活動の取り組みをしようとして強調されました。

道本部は、道本部大会を9月15日と提案しましたが、10月に延期することを確認しました。その大会成功に向けての一般報告と、討論で出された主な意見と質問の要点は以下の通りです。

1、来年の国会請願は50回目の節目になります。請願署名は目標を持ち必ず達成・飛躍しましょう。山形県同盟は、人口比1%を目指し達成しています。北見、

南空知支部は、それに学んで目標をたて奮闘しています。請願代表を早く決めて頑張りましょう。

2、会員拡大は、1300人をめざしてやり切ります。伊藤千代子の映画を観た人には必ず入会を訴えましょう。その点で南空知支部の取り組みに学びましょう。

3、支部建設。10月1日には江別支部結成予定で、会員拡大、役員選考で奮闘中です。

4、50回目の国会請願に合わせて意見書採択の要請も全自治体で取り組みましょう。北海道は2013年9月の月形町が最後で、23議会で採択されています(別項参照)。その後、小樽、江別で取り組みましたが、採択まで行きませんでした。

5、「わが青春つきるとも」第1次上映は32回上映、約4000人鑑賞。道実行委員会は、179全市町村の上映目指すとして

います。第2次上映の取り組み成功に努力しましょう。

6、顕彰活動を野呂碑前祭に学んで「自治体と共同の顕彰活動」をすすめます。今年、多喜二祭の取り組みがありませんでした。小樽実行委員会任せを反省。道本部として取り組みを考えます。

7月15日の日本共産党道南委員会の前祭に合せて、3・15犠牲者・鈴木治亮獄死90年(7月9日)の顕彰をさせていただきました。野呂栄太郎生誕122年碑前祭(4月30日)相沢良生誕112年碑前祭(5月15日)、西田信春没後89年碑前祭(8月4日)それぞれ盛会でした。

7、南空知支部の女性部が、自衛隊違憲の長沼裁判を学ぶツアー(8月23日)を企画するなど活発に活動しています(別項参照)。支部女性部の建設と活動を進めましょう。

8、コロナ禍で行われていなかったブロック会議は、道本部大会準備の段階で開催の是非を検討します。

9、次の道本部大会で、道本部役

員の改選を行います。当面、中央本部常任理事の本間昭一氏が、道本部3役会議に可能な限り出席してもらいます。

意見書採択は23市町村

治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める活動は請願署名ですが、もう一つの取り組みは、地方議会の意見書採択です。

道常任幹事会で、北海道の意見書採択は、23市町村議会と報告しました。その市町村を紹介します。

(数字は採択年月日)

93・6・11夕張市。93・9・29美唄市。94・6・22士幌町。94・6・23歌志内市。94・10・14帯広市。94・12・15苫小牧市。

94・12・22芽室町。95・3・22釧路町。96・12・20上砂川町。99・9・27釧路市。2000・3・31三笠市。08・12・2000・3・31三笠市。08・12・18根室市。

09・9・30函館市。09・9・30厚岸町。09・12・9標茶町。

12・12・13札幌市。13・3・15南幌町。13・3・19栗山町。13・3・19由仁町。13・3・22長沼町。13・6・25芦別市。13・9・12月形町。



千代子獄中最後の手紙を見る会・上映全国交流会

全国ツアー15名含む50名で盛会

苫小牧・長沼

伊藤千代子「最後の手紙」を見る会が8月28日、手紙が発見された苫小牧市立中央図書館で行われました。千代子の生涯を描いた映画「わが青春つきるとも」上映北海道実行委員会と映画製作を支援する全国の会との共催で、全国ツアーの15名を含む50名が参加しました。最初に、伊藤千代子が逮捕され、獄中から93年前に発信された「獄中最後の手紙」を見た後、記念行事を行い全国とオンラインで交流を深めました。

主催者を代表して、映画上映北海道実行委員長の高崎裕子さんが挨拶、「千代子さんの直筆の手紙を読んで、新たに感動を深めました。彼女が生きていれば、どんなに立派な仕事ができただか残念です。戦争に反対する声を弾圧し、侵略戦争をすすめたことによって、とてもない犠牲が出たことを私たちは決して忘れてはならないと思います。今、ロシアのウクライナ侵略を逆手にとって再び戦争へ向けて権力者は動き出しています。この映画が全国で3万7千

人（北海道で4千8百人）が上映会に足を運んでくれましたが、これは社会進歩に大きな力となっています。さらに第二次上映運動を成功させていきましょう」と挨拶。治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部会長の吉田万三さんが記念講演し、「特高警察は戦後、何の責任も取らず政治と社会に大きな影響を引きずったまま今日にきている。二度と繰り返さない為にも政府は戦争責任を認め謝罪し治安維持法犠牲者に対し、けじめをつけるべきです」と訴えました。

千代子の夫であった浅野晃と交流があった上苫小牧実行委員長で詩人の入谷寿一さんが特別発言。「最後まで非転向を貫いた千代子の思想までも自分の転向思想に同調させ『幻想詩集』を発行した浅野晃は詩人としても許すことはできない」と強く批判しました。桂監督もラインを通じて挨拶し「映画評論家・石子順氏、作家の山形暁子氏から高い評価を得ており、感想文も、二度と治安維持法の時代を許すなと共感する内容が

非常に多い。今後、上映にあたっては狭い部屋での上映や、スクリーンを使わない上映などは極力控え長編文芸作品としての上映を成功させていきたい」と述べました。オンライン交流では、長野、熊本、札幌などから教訓に満ちた発言がありました。

全国ツアー二日目は、長沼町の野呂栄太郎記念公園を訪れ、碑に献花し、出迎えた同盟南空知支部の千石信弘事務局長ら会員の歓迎を受け、藪田享支部長（長沼町会議員）からの解説を聞き、懇談し交流を深めました。

8・15終戦77周年街宣

函館市内で道南支部

同盟道南支部は、8月15日、函館市内で、日本共産党函館地区委員会と共同で8・15終戦77周年の街頭宣伝を行い、三国武治・同盟幹事の司会で、後藤隆・同盟支部長、本間勝美日本共産党地区副委員長らが、市民に反戦を訴えました。ビラ「平和憲法さらに輝く日本へ」を配布、受け取る人が多く百枚でも不足でした。国賠署名10筆が寄せられました。

「わが青春」上映運動の中で 10名の会員拡大 南空知支部第32回総会開く

第32回の南空知支部総会が8月5日、岩見沢市で行われ、14人が参加、全員が発言、今後1年間の活動と闘いの決意を述べました。

来賓の上田久司・日本共産党南空知地区委員長は「党は100年の歴史を積み重ねて改めて頑張ろうとの決意を固めています。ロシアのウクライナ侵攻を奇貨として改憲策動や軍事予算拡大の動きがあります。憲法が生かされる社会を作るために奮闘します」と挨拶。宮田汎・道本部会長は「自治体とともに顕彰をしている野呂栄太郎碑前祭、『わが青春』つきるとも『上映成功と会員拡大の結合、女性部の元気な活動など、南空知の取り組みを全道に広げたい』と述べました。

藪田享支部長は「伊藤千代子の手紙は、野呂栄太郎が両親、家族にあてた手紙と重なるところが多い。野呂の『情を没して理につき義に立たんとすればするほど情のために泣かねばなりません』社会

変革の想いを変えるわけにはいかないという個所などがそうです。

また今年は『自衛隊は憲法違反』とした福島重雄札幌地裁裁判長による長沼判決が出て49年、来年は50年です。この時、平賀健太・札幌地裁所長が『国の裁量を尊重せよ』とする行政による裁判干渉をはねのけての判決でした。改めて長沼基地の今をツアーで確認しましょう」と話しました。

千石信弘事務局長から次の決議案が提案、承認されました。

その概要は①「自治体関係者との共同の顕彰行事」となった野呂栄太郎碑前祭の成功。②「わが青春」つきるとも「岩見沢上映は355名が鑑賞し、大成功。『製作資金がまだ不足』との報告を受け、引き続き南空知各地での上映を具体化し、4口目の上映債権購入で800人規模の上映運動を推進する。③今年の国会へ代表の明地直美さんが届けた国賠署名は970筆。来年50回目の請願には署名1

500筆以上(毎月200筆)、有権者比1%を目指す。④上映運動の協力を要請しながら10名の新会員を迎え全国大会に貢献。⑤4年

目の女性部は毎月『治安維持法と現代』誌で学習しその力で署名活動。長沼ツアー「長沼裁判から見た憲法」(8月23日)を成功させる。⑥会費の分割、早期納入。

この取組みで次期総会までに実増120名の会員を目指し、青年部の結成も展望します。

出席者からは、伊藤千代子の映画の成功が同盟の活動に力となっているとして「若い人にも受け入れられる内容だった」「凄く感動、心に残る映画だった。署名を訴える力になっている」「署名をもっと広く、多くの人たちに訴えたい」「青年が来年、国会請願に生きたい」といっている。「女性部は学習も良くやって頑張っている」との発言が相次ぎました。藪田享支部長は1973年の長沼裁判の自衛隊違憲判決の画期的判決を語り、「長沼ツアー」への参加を呼びかけました。また新役員は次の通り承認されました。

支部長 藪田 享
副支部長 桜井 功

事務局長 千石 信弘
幹事 阿部 弘子

同 千石 師子

同 滝口 光男

同 田中 令子

同 吉岡建二郎

会計監査 岩崎 孝

同 渡川 望

「もっと多くの若い人に
『わが青春』に感動
網走の女性入会

「わが青春」を見た網走の30代女性が「主演の好演に未来とすがすがしさを感じました。刑務所で耐え抜いた女性たちを中心に置いて(描いて)くれたことが嬉しい。……もっと多くの劇場で、もっと若い人に見て欲しい。この時代、どれほど女性が生き辛かったかも、しっかり含めて」と感想を寄せてくれました。そして「国賠同盟の活動に関心を持った」と答えてくれました。早速、佐々木秀之・支部事務局長が同盟の資料をお送りし、電話をし質問にも答えて入会を勧めますと、女性は快く入会されました。

南空知女性部の長沼ツアー

自衛隊違憲、長沼判決は生きている

長沼闘争を熱く語った藪田支部長

8月23日、南空知支部と同女性部主催の「長沼ツアー」は、バス1台で会員らが参加。初めに自衛隊基地ゲート前で、基地の成り立ちやゲート前のダム、その役割について藪田享支部長の解説を聴きました。隊員2名が聞いただしてきましたが、藪田さんが「私は（長沼）町議です」と応じると隊員が引き下がる一幕もありました。

そのあと「長沼判決から見た憲法」と題しての藪田さんによる講演を、長沼町民会館で聞きました。

長沼町の馬追山に自衛隊がミサイル基地を建設しようと、1969年農林大臣が「森林法」に基づき水源涵養保安林の指定を解除しました。長年水害に苦しめられていた長沼町の住民は自衛隊の違憲性と、保安林指定解除は、水害の危険性を高めるとして、その違法を主張して訴訟を起こしました。これが長沼闘争で、第1審判決

な話や、この闘いに最初から参加してきた藪田さんならではの話に参加者は引き込まれ感動を覚えました。

長沼判決が2008年、名古屋高裁の「イラクでの自衛隊輸送活動は違憲」の判決につながっているとお話を聞いて、長沼の闘いと「自衛隊違憲」を出した福島裁判長の心意気が今日に生きていると、深く心打たれました。

神保、宮内、増子、室岡、横山、宮田
各氏訴える
札幌三越前で8・15終戦77周年街宣

8月15日、終戦77周年の反戦の訴えを、午前11時から1時間余、札幌市三越前で同盟札幌支部と道本部が主催して行いました。

横山博子道本部事務局長の司会で自由法曹団・神保大地氏、民主青年同盟道委員会・宮内史織委員長、同盟札幌支部・増子捷二支部長、同・室岡昇常任幹事、宮田汎道本部会長らがそれぞれ、治安維持法の弾圧下、反戦平和を闘った多喜二らの闘いを語り、2度と戦争を許さない闘いをと訴えました。

終戦時、小学2年生だった宮田会長は、戦争が終わったはずの8月22日、ソ連による樺太・豊原空襲と、引き揚げ3船への潜水艦攻撃を辛うじて免れて、北海道へ引き揚げた体験を語りました。

中央本部作成のビラ「平和憲法 更に輝く日本へ」を通行人に配布、例年より多くの人が受け取りました。

国賠署名の目標と達成状況

2022年9月1日現在

支部名	団体署名		個人署名		
	目標数	到達数	目標数	到達数	到達率
札幌	400	4	8000	198	2.5%
小樽後志	50	0	1500	0	0%
道南	150	0	1500	185	12.3%
室蘭	30	0	500	0	0%
道北	300	0	3000	40	1.3%
十勝	100	5	2000	165	8.3%
釧路	150	0	2500	0	0%
南空知	50	4	1500	215	14.3%
苫小牧	80	1	2000	80	4.0%
北空知	60	0	1500	0	0%
北見	70	5	2500	234	9.4%
道本部	50	0	1000	30	3.0%
合計	1570	19	31000	1047	3.4%

野村淳一さん 当選

紋別市議8期目

紋別市議会議員選挙が、7月24日告示、31日投開票で行われ、会員の野村淳一さんが、日本共産党公認で立候補し、689票（4年前の前回選挙より34票増）、第4位で8期目の当選でした。

野村さんには5年ごとに行われる同盟北見支部主催のプロレタリア作家の本庄陸男墓前祭（紋別市渚滑・西辰寺境内、次は再来年の7月23日）でお世話になっていきます。

北の群像



作家として教育者として
貧しき人々へ愛着込めて
駆け抜けた34年

本庄 陸男

本庄陸男は石狩の当別町太美で1905(明治38)年2月20日に生まれました。父は佐賀県から入植した開拓農民。荒物雑貨店もしていました。1913年、石狩川の洪水で売掛金が回収できず破産。北見国上渚滑村(現北見市)の開墾地に再度移住。19年紋別高等学校を卒業後、母校である渚滑小学校の代用教員になりました。

本庄に勉強を習った上石春一さん・つたえさん夫妻は後年、「本庄先生には『昨日は忘れて明日を見つめて生きる』を教えて頂いた」と話しました。

本庄は翌年、兄が勤めていた樺太の王子製紙の職工となり、その賃金を貯えて21年上京。東京の青山師範学校に入学、成績優秀で24年卒業、東京本郷の名門・誠之小学校の教員になりました。当時、青山師範は、成績トップの学生は学習院へ、その次は誠之小学校へ

赴任させました。誠之校は名門校、金持ちの子弟が集まってくる学校でした。しかし本庄は29年に希望して下町、深川の明治小学校に転勤します。

ところが明治小学校では東大出の教頭が先頭になって「知能別学級」を「編成」、一部のエリート生徒に受験教育をし、中学入試合格率1番の学校で知られていました。本庄は進んで「学業不振児」学級の担任を希望しました。

「やれ着物が汚いの、画用紙が買えなかったのと、そいでもって落第くらったんじゃないか」といですが「それでも『小学校も出てないじゃ、今時、小僧にも出られぬいからよ』と水上生活者の父母は言います。本庄はそうした親の声に耳を傾けて、子どもたちに寄り添い、「分かる授業」に取り組みます。

本庄は「発育不全の富次が自分

の肉体みたい」に感じ「なんとかしてこの子供たちも人並みにしたい」と奮闘します。

子どもたちは、本庄の下で自ら授業を作っていきます。「あたいが修身してやらあ」「あたいが三つの時のことなんだ、しんさいがあつてさ」「手前も朝鮮人だろうって云われた時にやあ、あたいも肝っ玉がふつとんじやつたぞ」。

一方で本庄は、師範在学中から『文学世界』等に投稿していましたが、27年、教育労働運動の源流となった青年教師の文芸同人誌『義足』を発刊し、前衛芸術家同盟に参加します。この年、大屋清子と結婚しましたが、彼女は両親を失い、妹と共に働いていました。

28年、前衛芸術家同盟がナツプに合流し、さらにナルプが結成されると、本庄は実務を担当し一方で小説、童話、教育評論などを精力的に書き始め、『前衛』『戦旗』『教育時論』等に発表しました。

29年、教員組合的な組織、小学校教員連盟を作り、短期間に60名の会員を増やしましたが、30年1月に弾圧を受け、学校を追われます。以後、教師の労働組合は非法状態におかれます。この年、『資

本主義下の小学校』を書きますが、すぐ発売禁止になりました。

学校免職後、3月にプロレタリア教育学研究所を設立し、8月に新興教育研究所に合流します。「新興教育」は現在の「民主教育」の語に置き換えても良いでしょう。しかし、所員や雑誌『新興教育』の読者は、のちに「治安維持法」によって弾圧されていきます。

本庄は32年、日本共産党に入党、妻の献身的な努力に支えられての活動でしたが、清子は34年1月病死しました。その後、名作『白い壁』(関東大震災時の朝鮮人殺害や貧しい子の無垢な魂を描いた作品)、そして三部作構想の長編『石狩川』を発表しますが、34歳、第一部を書いたところで病に倒れました。1939年7月23日でした。1962年に出版された遺稿集『団体の標題作には小林多喜二の遺体を困む人々が活写されています』

『石狩川』は、1956年「大地の侍」(東映)の題で映画化されました。当別町太美の石狩川河畔にある「文学碑石狩川」は高見順の揮毫によるもので、1964年7月23日、除幕されました。

(道本部会長・宮田汎筆)